

12月17日（火）LGBT 講演会を開催しました！

『周りと違って大丈夫！～LGBT 性の多様性～』 レインボーハートプロジェクト okinawa 代表 竹内清文さん



*一人一人の感想では温かく相手を尊重した言葉が多くみられました。全員の感想をきよさんに届けています。ここではその一部を紹介します。

○私は同じLGBTの人でも自殺したいと思う人がいる中で、清さんの明るく前向きな姿が素敵だなと思いました。LGBTの人は、私にとって今まで身近にいない遠い存在でした。しかし、同じ10代でも悩んでいる人がいると知って、もっと関心を持ってLGBTの友達がいっても「みんなちがって大丈夫」と励まされる人になりたいです。

○小学生の頃、おかまやゲイなどをおもしろがって、バカにしていた自分が恥ずかしくなりました。LGBTの印象が変わりました。

○こんなにも明るく生きていることに感動しました。一人一人違うという一番大事なことを知りました。仲間はすれやいじめの話聞き、人は一人一人違うのにそれをなぜ否定するのだろうと考えさせられました。生きていくうえで大切なことを教えてくれてありがとうございました。

○みんな自分の個性で、ありのまま過ごせるようになればいいなと思いました。清さんの話はLGBT、性などだけではなく、自分自身を見つめ直す時間にもなりました。今後そのような人たちに出会っても平等に、逆に全力で応援したいと思いました。「周りと違って大丈夫」この言葉をみんなにかけて、一人でも心が楽になればと思います。

○竹内さんは友達や家族に怯えながらも決意してちゃんとお話していたのでとても感動しました。竹内さんがなかなか伝えられなかったのは、環境のせいでもあると思うので、多様性を受け入れる環境を作りたいと思いました。周り違っててもいい、そういう風に生きていきたいです。

○もし、国頭中にLGBTの人がいるなら私はその人が通いやすい学校作りが出来るように個性を大切に、小さな事でも少しずつやっていこうと思いました。

○周りと同じようにしたら、自分らしさがなくなるので自分らしさを大切にしようと思いました。そして、自分だけの「自分らしさ」を大切にではなく、周りの人の「自分らしさ」に対して、傷つくような言葉は使いたくないなと思いました。

○これから大人になっていく中で正しい知識や、相手を尊重していくことが大事だと思いました。相手が自分と違う意見や考えでも、それをしっかり受け止められるようになりたいし、世界でそれが当たり前になってほしいです。LGBTだから関わらない、話しかけないなどの差別はいけないと思いました。清さんが教えてくれた「人と違って大丈夫」を困っていたり悩んでいる人に教えてあげて、寄り添える人になります。私も女子だからではなく、私は私。自分の個性を表現したいです。

○私は、LGBTの人たちとお友達になって、気持ちを理解して、仲良くなれる自信があります。なので人の目を気にせず、自分らしく生きてほしいです。



○「男だから男らしく、女だから女らしく」ではなく、「自分らしく」生きていくことがとても大切だと思いました。自分は周りの事を気にして「自分らしく」生きていくことが、あまり出来ていなかったと思います。なので僕もこれからは周りの事をあまり気にせず「自分らしく」生きていこうと思いました。

○自分と好みが変わったり、性別が違って人も必ず違うところがあり、その違いに良いところがあると知りました。だから、LGBTや自分と合わない人でも相手の良いところを見つけ、悪いことを言わないように心がけたいです。

○自分がみんなとは違っていても全く気にしていません。自分のカラーに自信を持って「かっこいいな」と思いました。もしLGBTの生徒がいても、差別せずに受け入れて困っている人が生きやすい社会にしていきたいです。

○性への考えは人によって様々で、それを否定しないでわかり合うことが大事だと思いました。これからは、男女を比べるのではなく、お互いが仲良くなれるよう、差別する言葉を言っていないか気をつけていきます。